

2023年度／77期生

慶應義塾大学通信教育課程 学生募集要項 正科生

慶應義塾大学通信教育部では、正科生を募集します。

この要項には、学生募集内容から出願手続、入学までの事項が記載してあります。インターネット出願の入力要領は本課程 WEB サイト上の「[インターネット出願入力マニュアル](#)」で公開します。各事項を熟読して出願してください。

なお、各種書類の準備や出願手続に時間を要することを考慮し、余裕を持って出願してください。

※ 2022 年度の学生募集より、出願方法は“インターネット出願”のみとなりました。

目次

入学案内	3
出願にあたっての準備事項	7
出願手続	9
郵送が必要な書類	12
入学手続	19
出願に関する問い合わせ先	25

【出願について】

インターネット出願を完了するためには、次の①および②を行う必要があります。一方のみでは出願を受け付けられませんので注意してください。手続きの期間および詳細はp.9以降を参照してください。

- ① 出願登録(インターネット)および選考料の支払い
- ② 必要書類の郵送

【個人情報の取り扱いについて】

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾大学各部門において、①出願処理・入学選考実施、②合格発表、③入学手続、④入学後の学事に関する管理、連絡および手続、⑤入学後の学生生活全般に関する管理、連絡および手続とこれらに付随する事項を行うために利用します。

上記の業務は、その一部の業務を慶應義塾大学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

慶應義塾大学は、個人情報は原則として第三者に開示いたしません。例外的に、法律上開示すべき義務を負う場合や、学生本人または第三者の生命／身体／財産その他の権利利益などを保護するために必要であると判断できる場合、その他緊急の必要があり個別の承諾を得ることができない場合には、第三者に個人情報を開示することがあります。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。予めご了承ください。

- ・慶應義塾個人情報保護基本方針

<https://www.keio.ac.jp/ja/privacy-policy/>

- ・慶應義塾個人情報保護規程

<https://www.keio.ac.jp/ja/assets/download/privacy-policy/index/kr7a43000006wgd.pdf>

目次

入学案内	3
1. 募集人員	3
2. 入学課程（入学資格および入学後の認定単位）	3
3. 入学時期・出願期間	4
4. 出願手続	4
5. 選考方法	5
6. 選考結果通知	5
7. 在学所要年数・在籍期間	5
8. 選考料	5
9. 学費	5
10. 出願や就学のうえで、配慮を希望する志願者の方へ	6
11. インターネットおよびパソコン（PC）環境整備について（重要）	6
12. 通学課程への編入	6
出願にあたっての準備事項	7
1. インターネット環境	7
2. メールアドレス	7
3. 証明写真（顔写真）データ	7
4. 志望理由書	8
5. 選考料	8
6. 必要書類（成績証明書、卒業証明書等）	8
7. 保証人	8
8. 印刷環境	8
9. 必要書類郵送用封筒	8
出願手続	9
1. マイページの登録	9
2. 出願登録	9
3. 選考料の支払い	9
4. 必要書類の郵送	10
5. 注意事項	11
郵送が必要な書類	12
1. 普通課程	12
2. 特別課程	13
3. 学士入学	14
4. 外国籍の人、国外在住の人	15
入学手続	19
1. 選考結果の通知	19
2. 学費の振込み	19
3. 入学手続書類の提出	19
4. 入学許可通知・学生証	20
5. 補助教材・テキスト	20
出願に関する問い合わせ先	25

入学案内

正科生とは、大学を卒業することを目的として入学する学生のことです。
入学資格は、入学課程（普通課程・特別課程・学士入学）により異なりますので注意してください。

1 募集人員

学部	募集人員	類
文学部	3,000 名	第1類（哲学を主とするもの）
		第2類（史学を主とするもの）
		第3類（文学を主とするもの）
経済学部	4,000 名	—
法学部	2,000 名	甲類（法律学を主とするもの）
		乙類（政治学を主とするもの）

※当通信教育課程では、「臨床心理士」、「博物館学芸員」、「図書館司書」の資格は取得できません。これらの分野については科目が開講されておらず、卒業論文のテーマとしても指導を受けられる可能性はきわめて低い状況です。

2 入学課程（入学資格および入学後の単位認定）

入学課程	入学資格と単位認定
普通課程	<p>1 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を卒業した者、および2023年3月卒業見込み^{*1}の者 2 高等専門学校（5年制）を卒業した者、および2023年3月修了見込み^{*1}の者 3 学校教育法施行規則第150条にある高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2023年3月31日^{*2}までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2023年3月31日^{*2}までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2023年3月31日^{*2}までに修了見込みの者 (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および2023年3月31日^{*2}までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号） ①国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者および2023年3月31日^{*2}までに修了見込みの者 ②国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア（フランス共和国）・GCE A レベル資格取得者 (5) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2023年3月31日^{*2}までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む）</p> <p>※いずれも2023年4月1日現在で、満18歳以上の者</p>
特別課程	<p>1 短期大学を卒業した者、および2023年3月卒業見込み^{*1}の者 2 高等専門学校（5年制）を卒業した者、および2023年3月卒業見込み^{*1}の者 3 大学2年以上修了し^{*3}、卒業所要単位を62単位以上取得した者^{*4} 4 外国の短期大学卒業者は、Associate Degree を有している者。 ※2年制・3年制の専門学校卒業者は、特別課程の出願資格はありません。</p> <p>・総合教育科目（ただし必修外国語科目を除く）の単位の一部（18単位）を一律に認定します。 ・出願登録する際に「必修外国語履修届」欄にて、英語・ドイツ語・フランス語いずれか1か語を選択し、届出いただきます。これに従い配本します（出願後の変更は認めません）。 ・慶應義塾大学退学者は必修外国語の単位が認定されます（ただし、認定を受けたい語種の取得単位が8単位未満の場合は、部分認定となります）。</p>
学士入学	<p>1 大学を卒業した者、および2023年3月卒業見込み^{*1}の者 2 学校教育法の規定により、学士の学位を授与された者 3 外国の大学卒業者は、Bachelor Degree を有している者</p> <p>・総合教育科目（ただし必修外国語科目を除く）の単位（40単位）を認定し、その履修を免除します。経済学部は出身校で既に統計学を4単位取得している場合、条件により必修科目「統計学」（4単位）を認定することがあります。必修科目「統計学」（4単位）が認定されない場合は36単位認定します。 ・出願登録する際に「必修外国語履修届」欄にて、英語・ドイツ語・フランス語いずれか1か語を選択し、届出いただきます。これに従い配本します（出願後の変更は認めません）。 また、必修外国語履修届と同一の外国語を出身校で8単位以上取得している場合、必修外国語の仮認定が受けられます。仮認定を受けた外国語はレポートの提出は免除され、科目試験を受けて単位を取得します（仮認定を希望しないこともできます）。 ※仮認定の場合にもテキストが配本されます。入学後配本される「レポート課題集」にてレポートの出題内容を確認することができます。 ・慶應義塾大学卒業者は必修外国語の単位が認定されます（ただし、認定を受けたい語種の取得単位が8単位未満の場合は、部分認定となります）。</p>

- *1 10月1日入学の場合、2023年9月卒業見込みの者。
- *2 10月1日入学の場合、2023年9月30日まで。
- *3 休学期間を除く。
- *4 外国の大学の場合は、卒業所要単位の半数以上。

注1 “大学”とは4年制以上の大学をさします。

注2 複数の学部への併願は可能です。ただし、同一学部内で複数の類に併願することはできません。また、同一学部内で複数の課程に併願することはできませんが、異なる学部の異なる課程への併願は可能です。出願されたすべての学部毎に合否判定を行います。ただし、複数の学部に合格した場合の入学手続は、一学部のみとします。

注3 本塾の卒業生で、卒業した学部と同一学部の同一専攻には出願できません。

注4 二重学籍について

①慶應義塾内の大学・大学院との二重学籍は認められません。

通信教育課程科目等履修生や教職課程科目等履修生も含まれます。例えば、通信教育課程科目等履修生として在籍中に、正科生として入学する場合は、科目等履修生を離籍する必要があります。

②他大学・大学院との二重学籍は、在籍校の了解が得られた場合に認めます。

志願する際には自身の責任として在籍校に確認してください。

注5 外国籍の人、国外在住の人も出願できます。提出書類についてはp.15を参照してください。

①使用する言語は日本語です。原則、テキスト、補助教材、科目試験等は日本語を使用し、レポートも日本語で作成します。

②科目試験、スクーリング、卒業論文指導等はすべて日本国内で実施されます。

③国外在住の人が当通信教育課程に入学を許可されても留学扱いにはなりません。

④外国の学校卒業者の普通課程への出願資格は、p.16以降を参考にしてください。

3 入学時期・出願期間

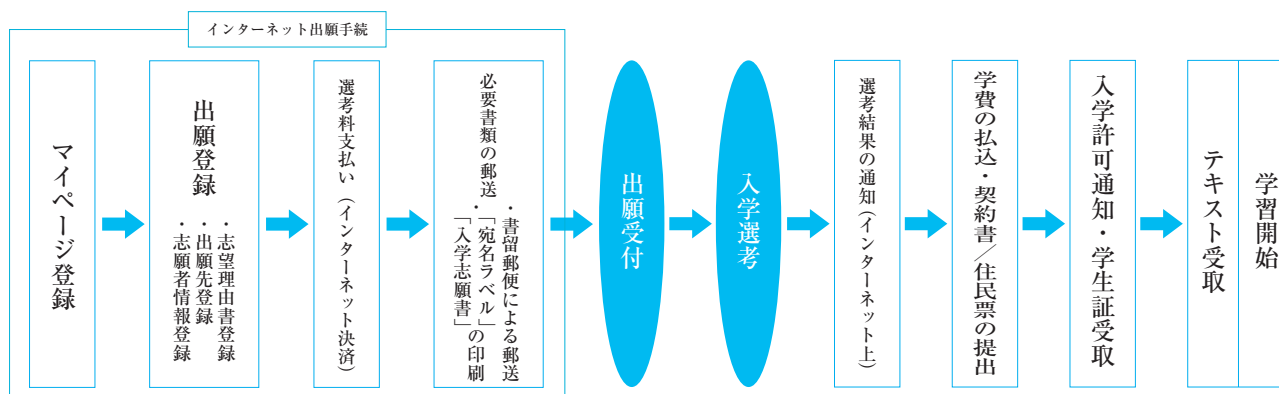
次の①および②を行うことにより出願は完了します。一方のみでは出願は受け付けられませんので注意してください。

入学時期	出願期間等
2023年4月1日 入学	① マイページ出願登録(インターネット)および選考料の支払い 期間:2023年2月10日(金)10:00~2023年3月10日(金)17:00
	② 必要書類の郵送 期間:2023年2月10日(金)~2023年3月10日(金)消印有効 ※海外からの出願の場合、締切日必着
2023年10月1日 入学	① マイページ出願登録(インターネット)および選考料の支払い 期間:2023年8月10日(木)10:00~2023年9月11日(月)17:00
	② 必要書類の郵送 期間:2023年8月10日(木)~2023年9月11日(月)消印有効 ※海外からの出願の場合、締切日必着

4 出願手続

インターネットによる出願となります。出願受付開始日より慶應義塾大学通信教育課程WEBサイトからインターネット出願ページにアクセスすることができます。

- ①インターネット出願マイページの登録をしてください。
- ②インターネット出願マイページより、出願登録および選考料の支払いを行ったうえで、必要書類を書留郵便で郵送してください。



5 選考方法

書類選考によります。

特に志望理由書ならびに普通課程志願者のうち高等学校卒業後5年以内の者については、評定平均値（成績）を重視します。

6 選考結果通知

選考結果はメールにて通知し、マイページ上で発表します。

4月入学の場合は3月末に、10月入学の場合は9月末にお知らせします。

※ただし状況により発表が遅れる場合があります。

なお、不合格の理由についてのお問合せには、一切回答しません。

7 在学所要年数・在籍期間

課程	在学所要年数	在籍期間
普通課程	4年以上	入学した年月から 起算して12年
特別課程	3年以上	
学士入学	2年6か月以上	

8 選考料

普通課程・特別課程・学士入学	20,000円（非課税）
----------------	--------------

※インターネット決済事務手数料が別途必要です。詳細はP.9を参照してください。

9 学費

入学金	（入学時のみ）	30,000円（非課税）
在籍基本料	年額	30,000円（ 〃 ）
授業料	年額	140,000円（ 〃 ）
初年度合計		200,000円（ 〃 ）

注1 学費は在学中に改定される場合があります。

注2 面接授業（スクーリング）・メディア授業（Eスクーリング）の受講料は上記の授業料には含まれていません。次の受講料が必要となります。その他、別途受講料が必要なものもあります。

<2023年度受講料>

面接授業（スクーリング）	1単位ごと	5,000円 ※2026年度以降は6,000円
	2単位	20,000円 ※2026年度以降は25,000円
メディア授業（E-スクーリング）	1単位	10,000円 ※2026年度以降は12,500円

注3 2027年度学費（在籍基本料、授業料）からスライド制を導入します。スライド制とは、原則として、当年度の学費に特定のスライド指標の対前年度アップ率を掛けて算出するものです。

注4 海外在住者で、出願登録時に代理人を通じて郵便物の受取を希望しない場合、海外への郵送費用として12,000円/年（半年の場合は6,000円）が必要です。

<入学後の学費等の支払について>

在学中に発生する費用（一部を除く）の支払いに「預金口座振替制度」（自動引き落とし）をご利用いただけます。詳細は入学時に個別にお知らせいたします。

10 出願や就学のうえで、配慮を希望する志願者の方へ

慶應義塾大学では、バリアフリーに関する改善を行っていますが、すべての身体状況等に必ずしも対応できるものではありません。スクーリングや科目試験等の学校行事に出席する際にサポートが必要な場合は、出願登録時に「身体状況等連絡欄」の項目に具体的に入力してください。なお、申し出の内容によっては障害者手帳の写し（コピー）や診断書の提出をお願いする場合や、電話等での確認を行う場合があります。また、入学後も年度ごとあるいは、授業種別ごとに「特別対応願（診断書含む）」を提出いただく場合があります。

出願登録前の相談を希望する場合には、身体状況と就学に際して必要であると考えている対応について「お問い合わせフォーム」から具体的にお知らせください。

11 インターネットおよびパソコン（PC）環境整備について（重要）

通信教育課程では学習サポート体制の一環として、主に以下2つのシステムを使用しています。そのため、学習を進める際にはパソコンやネットワークを使用できる環境が必要です。

① keio.jp

慶應義塾が提供する各種オンラインサービスを安全かつ便利に利用するための慶應義塾共通認証システム（keio.jp）を使用しています。提供サービス例としては、Microsoft 365 Apps、Google Workspace 等があります。

また、keio.jp ポータルのトップページには、事務室からのお知らせやイベント案内など、最新の情報（News/Message）が掲載されます。危機管理情報も keio.jp を通じて配信されます。

② kcc-channel

専用 WEB サイトで「kcc-channel」という学習活動支援システムを使用しています。大学からの重要な履修に関する連絡等は「kcc-channel」を通じて配信されます。学生は、この「kcc-channel」を利用し、スクーリングやメディア授業等の履修申告や科目試験の申込みができ、成績の確認や大学への問い合わせなどに使用します。また、テキスト科目の多くが専用 WEB サイトを利用してレポートを提出し、添削・評価を受けることができます。

その他にも、メディア授業は「K-LMS」というシステムを使用しています。そのためオンラインで授業を受講できる環境が必要です。モバイル端末（スマートフォン等）ではなく、インターネットにつながるパソコンとネットワーク環境をご準備ください。

12 通学課程への編入

通信教育課程から文・経済・法・商・理工・総合政策・環境情報の各学部通学課程への第2学年編入の制度はありますが、通信教育課程は通信教育学生のためのカリキュラムで運営されていますので、編入試験を受験するための特別な配慮はしません。したがって、仮に10月1日入学の正科生として入学許可を得られても、翌年の第2学年編入学試験受験資格を得ることはできません。受験できるのは次年度以降になります。受験するのに必要な単位（詳細は通学課程の「第2学年編入学試験要項」参照）の取得は1月、4月、7月、10月に行われる4回の科目試験と夏期スクーリング等で充足することになり、かなりきびしい学習計画が必要になります。そのため編入を目的とする入学には慎重な配慮が必要です。なお、第2学年編入学試験に関する事項は通信教育部事務局では取り扱いませんので、通学課程の各学部学事担当に照会してください。

<慶應義塾大学塾生サイト 第2学年編入について>

<https://www.students.keio.ac.jp/com/career/placement/trans.html>

出願にあたっての準備事項

インターネット出願には以下の事項が必要となりますので、事前に確認し、準備してください。

1. インターネット環境
2. メールアドレス
3. 証明写真（顔写真）データ
4. 志望理由書
5. 選考料
6. 必要書類（成績証明書、卒業証明書等）
7. 保証人
8. 印刷環境
9. 必要書類郵送用封筒（角形2号）

1. インターネット環境

インターネット出願には、インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要となります。インターネット環境詳細についてはインターネット出願入力マニュアルを参照してください。

2. メールアドレス

インターネット出願マイページの登録にはメールアドレスが必要となります。また、大学からの重要な通知（マイページ登録の確認、選考料の支払い確認、選考結果連絡等）はすべてメールにて送信されます。必ず受信可能な個人用メールアドレスを準備してください。ドメイン指定受信をしている場合は、「@toukei.ac.jp」「@info.keio.ac.jp」「@info2.keio.ac.jp」からのメールが受信できるように事前に設定してください。

3. 証明写真（顔写真）データ

出願登録を行う際、志願者本人であることを証明できる「証明写真（顔写真）データ（以下、顔写真データ）」が必要となります。出願時にアップロードした顔写真データは、入学後の学生証写真として卒業時まで使用します。

<写真について>

次の条件を満たす顔写真データを準備してください。以下の条件を満たす顔写真データであれば、デジタルカメラ、スマートフォン、タブレット端末等を使用して撮影したもので構いません。なお、すでにプリントされている証明写真等を再撮影（複写）した画像データは使用できません。

- 出願開始日から起算して3か月以内に撮影したものであること。
- 鮮明なカラー画像であること（白黒画像は不可）。
- 肩から上の上半身、正面（ななめや横は不可）、無帽で背景や枠がないもの。
- 背景は、白、青またはグレーを基調とした無地であること（背景が風景やカーテンなどは不可）。
- 画像データの形式は「JPEG」であること（ファイル拡張子はjpg）。
- 画像データのサイズは5MB以下であること。
- 画像データは縦：横 = 6：5であること。

※前髪で目が隠れている等、個人の判別が困難なものは使用できません。

※顔全体が白すぎるもの（陰影がないもの）、眼鏡に光が反射して個人が判別できないようなものは使用できません（フラッシュを使用して撮影する場合は注意してください）。

※影が濃く出すぎて輪郭が分からないものは使用できません（撮影する際、背景に近づきすぎないように注意してください）。

※画像を加工・修正したものは使用できません。

《適切な写真》



《受付できない写真例》



※その他、枠内から顔がはみ出ている、枠に対して顔が小さい写真も受付不可です。

4. 志望理由書

出願登録時に以下内容をインターネット上にて提出いただきます。
一度ブラウザを閉じたり、入力をせず 30 分以上経過すると記載内容が保存されません。
入力内容については事前に準備したうえで入力してください。

1	志望した学部・類で何を学ぼうとしているのか、①過去の学習経験、②将来の展望、のいずれにも触れながら、具体的に述べなさい。(720字以内)
2	自分の学びたい学問領域に関わる書籍を一冊選び、概要を簡単にまとめた上で、自身の視点から詳しく論評しなさい。(720字以内) ※著者名・本のタイトル・出版社名も記載すること。(字数には含まない)
3	なぜ慶應義塾大学の通信教育課程を選んだのか述べなさい。(150字以内)

5. 選考料

p.5を参照し、選考料について事前に確認してください。また、クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easyでの支払いが可能です。p.9～10を参照のうえ、事前にご検討ください。
※いずれの方法も別途事務手数料が発生します。あらかじめご了承ください。

6. 必要書類（成績証明書、卒業証明書等）

出願に必要な各種証明書等の一部の書類は、発行に時間がかかる場合があります。
必要書類を事前に確認のうえ、準備しておいてください。詳細は p.12 以降を参照してください。

7. 保証人

出願登録時に、保証人情報を入力しますので、事前に保証人となる方の了承を得ておいてください。

<保証人について>

父母、配偶者等身近な親族、または知人（独立した生計を営む人）等の身元の確実な方を保証人として定めてください（ただし、学生は除く）。入学手続き時に、誓約書にて保証人ご自身に自筆で署名・押印していただきます（代筆不可）。

保証人は、大学からの連絡に対応できる方です。たとえば、学生に連絡がつかない場合やキャンパス内で学生がけがや病気をした場合に、大学から保証人に連絡します。

なお、学費の請求は学生本人宛に行います。保証人宛に請求することはありません。

8. 印刷環境

選考料支払い後、白色の A4 用紙で「入学志願書」および郵送用の「宛名ラベル」を志願者自身で印刷する必要があります。自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアのプリントサービス等、PDF ファイルを印刷できる環境を確認しておいてください。

9. 必要書類郵送用封筒

市販の角形 2 号封筒（240 × 332mm）を 1 枚準備してください。

出願手続

出願手続は、以下の1～4を行う必要があります。

マイページ登録・出願登録を行う前に、必ずインターネット出願入力マニュアルを参照してください。
インターネット出願における注意事項や具体的な手続き方法をご案内しております。

1. マイページの登録

インターネット出願ページにアクセスし、新規登録ボタンをクリックしてください。

手順に従って、基本情報(氏名、性別、生年月日、メールアドレス)を登録し、マイページの登録をしてください。

マイページ登録の詳細はインターネット出願入力マニュアルを参照してください。

2. 出願登録

「個人情報等の取り扱いに関して(※1)」および「剽窃チェックサービスの利用(※2)」に同意いただいた方は、マイページより出願登録できます。画面の指示に従って、出願登録(志願者情報登録、出願先登録、志望理由書登録)してください。
なお、「志願者情報」「出願先」「志望理由書」について、登録確定をした後は志願者自身で修正することはできませんので、十分内容を確認したうえで登録確定してください。

※1 詳細内容はインターネット上に表示されますので、同意される場合は同意にチェックしてください。

※2 志望理由書等の剽窃チェックのために、WEBサービスを利用します。使用許諾内容はp.23以降に記載しておりますので、あらかじめ確認してください。

出願登録期間

2023年度4月1日入学	2023年2月10日(金)10:00～2023年3月10日(金)17:00
2023年度10月1日入学	2023年8月10日(木)10:00～2023年9月11日(月)17:00

3. 選考料の支払い

(1) 選考料の確認

出願の際には、下記の選考料をお支払いください。

普通課程・特別課程・学士入学	20,000円(非課税)
----------------	--------------

※選考料のほかに、1回の出願登録につき以下のとおり事務手数料が発生します。

(支払い方法詳細は(2)を参照)

※出願登録確定後に選考料を支払う流れとなります。ただし、出願登録も選考料支払いも締め切りが同日時のため、選考料支払いに要する時間を考慮し、余裕を持って出願登録をしてください。

また、コンビニエンスストアやPay-easy取り扱い施設により営業時間が異なりますので注意してください。

支払方法	事務手数料(税込)
クレジットカード	790円
コンビニエンスストア	440円
Pay-easy	660円

選考料支払い期間

2023年度4月1日入学	2023年2月10日(金)10:00～2023年3月10日(金)17:00
2023年度10月1日入学	2023年8月10日(木)10:00～2023年9月11日(月)17:00

(2) 選考料の支払い方法

出願登録完了後、登録完了画面もしくはマイページの**選考料支払い**ボタンより決済代行業者への専用サイトへ移動し、支払い方法を以下3種類から選択してください。

●クレジットカード

VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Clubよりお支払いください。



●コンビニエンスストア

ローソン、ファミリーマート、セブンイレブン、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマートよりお支払いください。支払いに際しては、選考料(手数料含む) および支払情報(決済受付番号等)をお持ちください。
各コンビニエンスストアでの支払い方法詳細については、出願登録完了メールに詳細ページのURLが記載されておりますのでご確認ください。出願締切日の17時以降に支払った場合は出願を受付できませんのでご注意ください。



●Pay-easy

金融機関でペイジーマークの付いているATM(ゆうちょ銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行、りそな銀行等)やネットバンキングでお支払いください。支払いに際しては、選考料(手数料含む) および支払情報をお持ちください。支払い方法詳細については、出願登録完了メールに詳細ページのURLが記載されておりますのでご確認ください。出願締切日の17時以降に支払った場合は出願を受付できませんのでご注意ください。



(3) 選考料の返金

納入した選考料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返金しません。

- A. 出願登録の過程で選考料までは納入したが、出願書類の郵送を行わなかった場合
- B. 出願の過程で選考料を納入し、出願書類の郵送も行ったが、出願が受理されなかった場合(出願資格を満たしていなかった、出願期間に手続きが完了しなかった、同一学部内の異なる類や課程に併願した等)

※クレジットカードによる支払いの場合は支払手数料も返金の対象となります。コンビニエンスストアおよび Pay-easy による支払いの場合は支払手数料は返金の対象になりませんので、予めご了承ください。

4. 必要書類の郵送

(1) 郵送書類の最終確認および郵送準備

出願登録および選考料の支払いが完了したのち、マイページにて「入学志願書」と「宛名ラベル」を白色のA4用紙縦向きで印刷してください。選考料の支払いが済んでから、「入学志願書」と「宛名ラベル」の印刷が可能になるまで2時間程度かかる場合があります。

その後、以下の必要な書類がそろっているか確認してください。「志望理由書」の郵送は不要です。

<input type="checkbox"/> 入学志願書 <input type="checkbox"/> 出願資格に関わる書類(調査書、成績証明書、卒業証明書等) ※詳細は p.12 以降を確認ください。
--

(2) 必要書類の郵送

(1) で印刷した「宛名ラベル」を角形2号封筒(240×332mm)に貼付のうえ、郵便窓口から書留郵便にて郵送してください。必要書類の受付は郵送に限ります。

出願書類の郵送期間	
2023年度 4月1日入学	2023年2月10日(金)～2023年3月10日(金) 消印有効
2023年度10月1日入学	2023年8月10日(木)～2023年9月11日(月) 消印有効

※海外からの出願の場合、締切日必着。

(宛名ラベルに印字される送付先:〒108-0073 東京都港区三田2-19-30 慶應義塾大学通信教育部 事務局分室 宛)

いかなる理由があろうとも締切後は受理できません。締切には十分に注意し、余裕をもって郵送してください。

配達状況については、郵送した際に郵便局から受け取る書留の受領証に記載の問い合わせ番号を用いて、日本郵便のウェブサイトで確認できます。合否通知まで、書留の受領証を大切に保管してください。

なお、本学にて出願書類の受付が完了すると、マイページ上で「出願受付完了」と表示されますのでご確認ください。

5. 注意事項

(1) 出願内容および提出書類について

インターネット上での出願登録および郵送による必要書類の提出にあたっては、次の点に注意してください。

- ・必ず志願者本人が出願登録をしてください。
- ・出願登録内容や郵送書類に不備がある場合は、出願を受け付けません。
- ・提出された書類は合格・不合格を問わず一切返却しません。
- ・選考上の必要に応じてここに掲げていない追加の書類を請求する場合があります。
- ・出願書類について、大学から確認の連絡をすることがあります。
- ・卒業(修了)見込みで出願し、指定の期日までに卒業(修了)証明書等を提出しなかった場合は、入学資格を取消し、選考料も返金しません。
- ・同一学部異なる類や異なる課程に併願した場合は、いずれも出願を受理しません。
- ・外国籍の人、国外在住の人は p.15 の注意事項も併せて参照してください。

※出身校等が発行する各種証明書は出願開始日から起算して**3か月以内に発行された厳封のもの**を提出してください。
ただし戸籍抄本の厳封は不要です。

(2) 出願内容の虚偽について

出願登録内容および出願資格に関わる書類に虚偽の記載があった場合、選考中に不正行為が発覚した場合は、理由の如何を問わず次のとおり対応します。

① 選考中に発覚した場合

出願資格を認めず、選考料も返金しません。

② 合格後に発覚した場合

合格・入学の資格を取り消し、選考料も返金しません。

ただし、入学金・学費等の「入学に必要な費用」を支払済の場合は、入学金を除いた在籍基本料、授業料を返金します。

③ 入学諸手続後に発覚した場合

入学の資格を取り消し、選考料、入学金、在籍基本料、授業料のいずれも返金しません。

※ 卒業(修了)見込みで出願した志願者は、期日までに卒業(修了)証明書等を提出できない場合には入学資格を取消し、選考料も返金しません。

※ 提出した書類に関し、期日までに大学が指示した修正や再提出に応じなかった場合には、出願資格を認めず、提出された書類および選考料も返金しません。

郵送が必要な書類

出願資格により、提出する書類が異なりますので下記を確認のうえ、それぞれの書類を郵送してください。

- ①各種証明書は、出願開始日から起算して3か月以内に発行の厳封されたものを提出してください。
- ②普通課程、特別課程で必要となる調査書とは、文部科学省の定めたもので、高等学校、中等教育学校、および高等専門学校で発行するものです。
- ③結婚その他の理由で証明書等記載の氏名が現在の氏名と違う場合は、それを証明する3か月以内発行の戸籍抄本を添えてください（戸籍抄本の厳封は不要です）。
- ④期日までに必要書類の提出がされなかった場合は出願を受け付けられません。

1. 普通課程 ○印のついた書類をすべて郵送してください。

郵送書類	高等学校・中等教育学校卒業者 高等専門学校第3学年修了者		高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定試験合格者	左記以外※2
	卒業後5年以内の人	卒業後5年を超えた人		
1 入学志願書（インターネット出願マイページからダウンロード）	○	○	○	○
出願資格に関わる書類（以下2.～8.）				
2 調査書	○			★
3 卒業（修了）証明書		○		★
4 高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書・大学入学資格検定試験合格成績証明書			○	
5 成績証明書			※1	★
6 資格証明書				★
7 各国の大学入学に必要な国家試験等の統一試験成績評価証明書				★
以下は該当者のみ提出してください。				
8 戸籍抄本	婚姻等により学校の証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は3ヶ月以内発行のもの			

※1 高等学校で単位を取得している場合（免除科目がある場合）は高等学校の成績証明書も必要です。p.13を参照してください。高等学校、高等専門学校を中途退学した場合、書類の保管期間によっては成績証明書等が作成できない場合があります。その場合は、出身校が作成した「文書保存規程により証明書の発行ができない」旨の文書を郵送してください。

※2 以下の「提出書類および注意事項」を確認のうえ、「★」のうち各自該当する必要書類を提出してください。

〈提出書類および注意事項〉

（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者*1*2

- ①卒業後5年以内の場合は、3か月以内発行の調査書
- ②卒業後5年を超えている場合は、3か月以内発行の卒業証明書

（2）高等専門学校の第3学年を修了した者*1*2

- ①修了後5年以内の場合は、3か月以内発行の調査書
- ②修了後5年を超えている場合は、3か月以内発行の卒業（修了）証明書

（3）高等学校卒業程度認定試験、または大学入学資格検定に合格した者

- ①3か月以内発行の合格成績証明書（見込み者は「合格見込成績証明書」）
高等学校で取得した単位が免除科目となっている場合は、高等学校の成績証明書も必要です（3か月以内発行で退学年月日記載のもの）。英語検定等の検定試験合格により免除科目となっている場合は、3か月以内発行の合格証明書を提出してください。

（4）外国において学校教育における12年の課程を修了した人*2

- ①3か月以内発行の最終学校の修了証明書
- ②3か月以内発行の最終学校の成績証明書
- ③p.16以降に示す、各国の大学入学に必要な国家試験等の統一試験を受験し、科目別の評価が明示された試験成績評価証明書を提出してください。

(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者*1*2

- ①卒業後5年以内の場合は、3か月以内発行の調査書
- ②卒業後5年を超えている場合は、3か月以内発行の卒業(修了)証明書

(6) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者*2

- ①3か月以内発行の修了証明書
- ②3か月以内発行の成績証明書

(7) 国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者*2

- ①3か月以内発行の修了証明書
- ②3か月以内発行の成績証明書
- ③当該教育施設が認定を受けた証明書(当該学校長が発行するもの)

(8) 国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア(フランス共和国)・GCE A レベル資格取得者

①資格証明書

原本を提出してください。原本の返却を求める場合は、その旨の文書を郵送書類に同封してください。

- *1 卒業(または修了)後5年以内の者とは、2018年3月1日以降に卒業(または修了)した者(10月入学志願者は2018年9月1日以降に卒業した者)をさします。
- *2 2023年3月卒業(または修了)見込みで入学を志願した人は、3月末日までに(10月1日入学で2023年9月卒業見込みで入学を志願した人は9月末日までに)卒業(修了)証明書1通を必ず提出してください。
- *3 提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身高等学校、大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。

2. 特別課程

○印のついた書類をすべて郵送してください。

郵送書類		短期大学卒業者	高等専門学校 卒業者	大学2年以上修了者 (62単位以上取得者)
1	入学志願書(インターネット出願マイページからダウンロード)	○	○	○
出願資格に関わる書類(以下2.~8.)				
2	短期大学卒業証明書 ※1	○		
3	短期大学成績証明書 ※1	○		
4	高等専門学校調査書		○	
5	大学在籍期間が2年以上であることを証明できるもの(退学証明書や在籍期間証明書等)			○
6	大学成績証明書			○
以下は該当者のみ提出してください。				
7	戸籍抄本	婚姻等により学校の証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は3か月以内発行のもの		
8	外国で在籍していた大学の卒業所要単位が分かる書類(大学のホームページの該当箇所のコピー可)	外国の大学を中途退学した場合は、説明書類の該当箇所にマーカー等で印をつけてください		

※1 卒業と成績の証明内容を一つの書式で満たすことができる証明書がある場合(「成績・卒業証明書」等)、卒業証明書の郵送は不要です。

〈提出書類および注意事項〉

(1) 短期大学卒業者

- ①3か月以内発行の短期大学の卒業証明書
- ②3か月以内発行の短期大学の成績証明書(科目ごとに単位数・成績が記載されているもの)

2023年3月卒業見込みの人(10月1日入学は2023年9月卒業見込みの人も含む)で出願締切日までにこれらの証明書の発行を受けられない場合は、「卒業見込証明書」と「成績証明書」を添付して出願する

ことができます。なお 2023 年 3 月卒業見込みで入学を志願した人は、3 月末日までに(10 月 1 日入学で、2023 年 9 月卒業見込みで入学を志願した人は、9 月末日までに)、「卒業証明書」と卒業年月記載の「成績証明書」を必ず提出してください。

(2) 高等専門学校(5 年制) 卒業者

- ① 3 か月以内発行の調査書(各学年、科目ごとに単位数・成績が記載されているもの)

2023 年 3 月卒業見込みの人(10 月 1 日入学は 2023 年 9 月卒業見込みの人も含む)で出願締切日までにこれらの証明書の発行を受けられない場合は、「卒業見込証明書」のみを添付して出願することができます。なお 2023 年 3 月卒業見込みで入学を志願した人は、3 月末日までに(10 月 1 日入学で、2023 年 9 月卒業見込みで入学を志願した人は、9 月末日までに)、調査書を必ず提出してください。

(3) 大学 2 年以上修了し、卒業所要単位を 62 単位以上取得した者

- ① 3 か月以内発行の大学在籍期間が 2 年以上であることを証明できるもの(大学が発行する退学証明書や在籍期間証明書等)

- ② 3 か月以内発行の大学の成績証明書(科目ごとに単位数と成績が記載されているもの)

出願時点の成績証明で 62 単位以上を取得している必要があります。複数の大学における取得単位数の合算ではありません。

2023 年 3 月大学 2 年修了見込みで入学を志願した人は、4 月 1 日以降発行の(10 月 1 日入学で、2023 年 9 月大学 2 年修了見込みで入学を志願した人は、10 月 1 日以降発行の)「退学証明書」または「在籍期間証明書」のいずれかを入学手続書類提出締切日までに必ず提出してください。

- ③ 外国の大学を中途退学した人は、**在籍していた大学の卒業所要単位が分かる書類**(大学のホームページの該当箇所のコピー可)を提出してください。該当箇所にマーカー等で印をつけてください。

(4) 外国の短期大学卒業者

- ① 3 か月以内発行の短期大学の卒業証明書(Associate Degree等が明記されているもの)

- ② 3 か月以内発行の短期大学の成績証明書

提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身短期学校、大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。

3. 学士入学 ○印のついた書類をすべて郵送してください。

郵送書類		大学卒業者	大学改革支援・学位授与機構で資格を得た人
1	入学志願書(インターネット出願マイページからダウンロード)	○	○
出願資格に関わる書類(以下 2.~5.)			
2	大学卒業証明書 ※1	○	
3	大学成績証明書 ※1 ※2	○	○
4	学位授与証明書 ※3		○
以下は該当者のみ提出してください。			
5	戸籍抄本	婚姻等により学校の証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は、3 か月以内発行のもの	

- ※1 卒業と成績の証明内容を一つの書式で満たすことができる証明書がある場合(「成績・卒業証明書」等)、卒業証明書の郵送は不要です。
- ※2 総合教育科目の単位認定や必修外国語の仮認定を希望する者で、最終学歴とした大学に他の大学・短大等から編入学し、単位認定を受けている場合は、慶應義塾大学での単位認定の必要上、3 か月以内発行の編入前の短期大学や大学等の成績証明書を添えてください(p.14 ~ 15 参照)。編入前の成績証明書が提出されなかった場合、単位認定はできません。
- ※3 大学改革支援・学位授与機構で資格を得た人は、学位授与証明書と、大学改革支援・学位授与機構で認定を受けた全ての単位の成績証明書の発行を単位取得した学校から受けてください。

〈提出書類および注意事項〉

(1) 大学卒業者

- ① 3 か月以内発行の大学の卒業証明書

- ② 3 か月以内発行の大学の成績証明書(科目ごとに単位数・成績が記載されているもの(総合教育科目を含む))

総合教育科目の単位認定や必修外国語の仮認定を希望する者で、最終学歴とした大学に、他の短期大学や大学等から編入学し、単位認定を受けている場合は、慶應義塾大学での単位認定の必要上、編入前の短期

大学や大学等の成績証明書(3か月以内発行のもの)を添えてください。編入前の成績証明書が提出されなかった場合、単位認定はできません。慶應義塾大学を卒業している場合も上記に準じた扱いとなります。2023年3月卒業見込みの人(10月1日入学は2023年9月卒業見込みの人も含む)で出願締切日までにこれらの証明書の発行を受けられない場合は、「卒業見込証明書」と「成績証明書」の2点を添付して出願することができます。ただし2023年3月卒業見込みで入学を志願した人は、3月末日までに(10月1日入学で、2023年9月卒業見込みで入学を志願した人は、9月末日までに)、「卒業証明書」と卒業年月記載の「成績証明書」を必ず提出してください。

(2) 大学改革支援・学位授与機構で資格を得た人

① 3か月以内発行の大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書

② 3か月以内発行の大学の成績証明書

大学改革支援・学位授与機構で認定を受けたすべての単位の成績証明書を、単位取得した学校から発行を受けてください。

③ 各省庁大学校を2023年3月卒業見込みの人(10月1日入学は2023年9月卒業見込みの人も含む)は3か月以内発行の大学校の卒業見込み証明書

(3) 外国の大学卒業者

① 3か月以内発行の大学の卒業証明書(Bachelor Degree等が明記されているもの)

② 3か月以内発行の大学の成績証明書

提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身大学、大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。

4. 外国籍の人、国外在住の人

外国籍の人、国外在住の人は下記の注意事項も参照して、p.12~15の出願に必要な書類と併せて〇印のついた郵送書類を用意してください。

郵送書類		日本国籍で 日本国外に居住	外国籍で 日本国内に居住	外国籍で 日本国外に居住
A	日本語能力を証明する書類 日本語能力を証明する書類 日本語能力を証明する書類		○ (該当者のみ)	○ (該当者のみ)
B	住民票 (マイナンバーの記載がないもの)		○	
<p>日本語能力を証明する以下のいずれかの書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本留学試験の日本語科目の成績証明書の写し(点数の記入されたもの) ・日本語能力試験 N1(または1級)の成績証明書(点数の記入されたものの原本) * 合否結果通知書(ハガキ)は不可 				
<p>以下の項目がすべて表示された、市区町村による3か月以内に発行のもの。</p> <p>「氏名」「住所」「生年月日」「性別」「世帯主・続柄」ならびに、「国籍・地域」「第30条の45規定区分」</p> <p>※第30条の45規定区分は、「中長期在留者・特別永住者等」「在留資格」「在籍期間」「在留期間の満了の日」が住民票に記載されます。</p> <p>※市区町村によっては、交付申請の際に、本人が表示項目を指定しない場合や、第三者が交付申請を行った場合に、上記の項目が省略されることがありますのでご注意ください。</p>				
C	パスポートの写し1通 (写真・氏名のページ)	○		○

※ 上記の郵送書類について個別の質問がある場合は、出願期間開始前に事務局にお問い合わせください。

※ 海外在住の方で、海外のご住所への郵便物の直送を希望される方は、必ず事前に以下の URL より国外発送の条件等をご確認ください。(Q 海外でも学習できますか? 参照

<https://www.tsushin.keio.ac.jp/faq/category/category01.html#category01-03>

外国の高等学校卒業者の出願資格 (国家試験等の統一試験)

全般的な注意事項

- ① 次に示す、各国の大学入学に必要な国家試験等の統一試験を受験し、科目別の評価が明示された試験成績評価証明書を提出してください。見込み成績や予測点数等は一切認めません。滞在国地域の教育制度と異なる統一試験を受験しても構いません。
- ② 統一試験で全体として合否の判定が行われる場合は、必ず合格していなければなりません。
- ③ 統一試験実施団体からの結果送付が遅れる場合でも、出身高等学校への結果通知は早く行われていることがあります。その場合は出身高等学校で証明書を作成してもらい、送付してください。
- ④ いずれの統一試験結果も提出できない場合、出願することはできません。
- ⑤ 統一試験の条件を満たさなかった等の理由で、出願が不受理となった場合でも、選考料の返金は一切行いません。選考料の支払に当たっては、細心の注意を払うようにしてください。
- ⑥ 各証明書の提出締切は4月1日入学の場合3月10日(金)、10月1日入学の場合9月11日(月)です(消印有効。ただし海外からの出願の場合、必着)。

教育制度等	試験名および注意事項
1 アメリカ合衆国・カナダの教育制度によるもの	<p>SAT Reasoning Test™ (SAT®) の試験結果について、下記の通り提出してください。</p> <p>※「SAT Essay」の提出は不要です。</p> <p>※<u>同一日に受験した試験結果について、一部の科目のみを使用する等、部分的に使用することはできません。</u></p> <p><試験結果の提出方法></p> <p>下記①～③の3点すべてが出願締切日までに慶應義塾大学に届く必要があります。</p> <p>① Official Score (試験実施機関から慶應義塾大学へ送付)</p> <p>② Official Score の送付手続が完了していることがわかる画面 (本人から慶應義塾大学へ提出)</p> <p>③ 本人用スコアのコピー (本人から慶應義塾大学へ提出)</p> <p>① <u>Official Score (試験実施機関から慶應義塾大学へ送付)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここでいう Official Score とは、受験生の手を経由せずに試験実施機関 (College Board) から慶應義塾大学に直接送付される試験結果のことを指します。なお、Rush Report でも可とします。 ・試験実施機関から慶應義塾大学へ直接送付する手続を取ってください。出願書類に同封する必要はありません。 ・慶應義塾大学の College Board における登録コード番号 (Institution Code) は「0773」です。 ・<u>Official Score が出願締切日までに到着しなかった場合、出願を受理することができません。</u> <p>② <u>Official Score の送付手続が完了していることがわかる画面 (志願者から慶應義塾大学に提出)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・慶應義塾大学に Official Score を送付する手続が完了していること、送付手続日および志願者氏名が確認できる画面 (送付手続の完了が確認できる受験者個人アカウント上の画面や、試験実施機関から志願者へ送信される送付手続完了メールなど) を印刷し、出願書類に同封してください。 <p>③ <u>本人用スコア (志願者から慶應義塾大学に提出)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>受験者個人アカウント内に表示されるスコアを印刷、あるいは試験実施機関から志願者へ郵送されるスコアをコピーし、出願書類に同封して提出してください。</u>

	<p><注意事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準点は設けていません。 ・Official Score の送付手続を完了していたにもかかわらず、出願締切日までに Official Score が本学へ到着しなかった場合、本人用スコアのコピーを用いて選考を行います。Official Score が到着し次第、本人用スコアのコピーと照合を行います。その結果、不正・虚偽が発覚した場合には、「インターネット出願手続 5. 注意事項」(11 ページ参照)に記載のとおり対応します。 ・Official Score の到着状況に関する問い合わせには応じられません。
<p>2 イギリスの教育制度によるもの</p>	<p>次の条件に従って、GCE (General Certificate of Education) の成績評価証明書を提出してください。</p> <p>(1) GCE Advanced Level 3 科目 (2) 成績評価は E 以上のものに限る (3) 経済学部出願者は、数学を含んでいること (4) 法学部出願者は、日本語を含まないこと</p> <p>※ International A Level での出願も認めます。 ※成績評価証明書の提出は、次の2つの手続を行ってください。</p> <p>① 試験実施機関から発行されたもののコピーに、正しく複製されたもの (Certified true copy) であることの証明を出身高等学校から受けた後、慶應義塾大学に送付してください。あるいは、出身高等学校で試験実施機関からのものに代わる成績評価証明書を作成してもらい、慶應義塾大学に送付してください。</p> <p>② ① の手続で慶應義塾大学に送付した試験結果をスキャンしたものを【4月期:2023年3月10日(金)17:00(日本時間)、10月期:2023年9月11日(月)17:00(日本時間)まで】にメール添付で送るように、出身高等学校の教員に依頼してください。 宛先: kcc_senkou@info.keio.ac.jp 件名: GCE Results (出願者氏名) 本文: 出願者の英字氏名を必ず記載するよう依頼してください。</p> <p>※① の書類が出願締切日までに本学へ到着しなかった場合、② のメール添付でのスコアを用いて選考を行います。① の書類が到着次第、② のメール添付でのスコアと照合を行います。その結果、不正・虚偽が発覚した場合には、「出願手続 5. 注意事項」(11 ページ参照)に記載のとおり対応します。</p>
<p>3 インターナショナル・バカロレア (IB) の教育制度によるもの</p>	<p>次の条件に従って、IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書 (Transcript of grades) を提出してください。</p> <p>経済学部出願者は、6 科目中に数学を含んでいること</p> <p>※ IB Diploma を取得していることが必要です。IB Certificate は認めません。 ※ IB Diploma 取得見込み (Predicted Grades) は認めません。 ※成績評価証明書 (Transcript of grades) は、IB 試験本部より慶應義塾大学へ電子紙媒体で直接送付され提出締切日までに届くよう、あらかじめ手配してください。</p>
<p>4 フランスの教育制度によるもの</p>	<p>次の条件に従って、バカロレア (Baccalauréat) の成績評価証明書を提出してください。</p> <p>経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること</p> <p>※バカロレア・オプション・インターナショナル (OIB) による出願も認めます。 ※成績評価証明書の原本を出身高等学校より厳封してもらい、提出してください。 原本の準備が間に合わない場合は、出身高等学校で成績および Baccalauréat が授与された旨の証明書を作成してもらい、提出してください。</p> <p>※提出書類が和文・英文以外の場合は、原本に加え、大使館等の公的機関もしくは民間の翻訳会社等で和訳または英訳された翻訳文と、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を添付して提出してください。</p>

<p>5 ドイツの教育制度によるもの</p>	<p>次の条件に従って、アビトゥア (Abitur) の成績評価証明書を提出してください。 経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること ※成績評価証明書の原本を出身高等学校より厳封してもらい、提出してください。原本の準備が間に合わない場合は、出身高等学校で成績および Abitur が授与された旨の証明書を作成してもらい、提出してください。 ※提出書類が和文・英文以外の場合は、原本に加え、大使館等の公的機関もしくは民間の翻訳会社等で和訳または英訳された翻訳文と、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を添付して提出してください。</p>
<p>6 オーストラリアの教育制度によるもの</p>	<p>次の条件に従って、当該国実施の統一試験の評価証明書を提出してください。 経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること ※見込み成績や予測点数等は一切認めません。成績・点数が確定していることが必要です。</p>
<p>7 ニュージーランドの教育制度によるもの</p>	<p>次の条件に従って、NCEA (National Certificate of Educational Achievement) Level 3 の Record of Achievement (University Entrance standard 認定済みの記載があるもの) を提出してください。 経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること ※見込み成績や予測点数等は一切認めません。成績・点数が確定していることが必要です。</p>
<p>8 中国の教育制度によるもの</p>	<p>次の条件に従って、全国大学統一入試 (普通高等学校招生全国统一考試) の受験結果を提出してください。 経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること ※受験要項のコピー (試験概要や科目・配点等がわかるホームページをプリントアウトしたもので可) も提出してください。 ※提出書類が和文・英文以外の場合は、原本に加え、大使館等の公的機関もしくは民間の翻訳会社等で和訳または英訳された翻訳文と、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を添付して提出してください。</p>
<p>9 上記以外の国・地域・州・省等の教育制度によるもの</p>	<p>※ <u>本要項に記載のない統一試験を受験している場合は、出願資格を満たす統一試験かどうか、本学が判断します。出願前に通信教育部事務局 (03-3455-5242 またはお問い合わせフォーム) に必ず問い合わせてください。</u> ※問い合わせの際は、統一試験制度についての公式資料 (ホームページ URL でも可。和文または英文以外の場合は和訳または英訳を添付) を提出できるように準備しておいてください。</p>

入学手続

合格者は、下記に従って入学手続を行ってください。

本項目に定める指定の期限までに、入学手続に必要な学費振込や必要書類の郵送・提出などの手続を部分的にしか行っていない場合、もしくは全く行っていない場合、いかなる事情があったとしても、入学の意思がないものとみなされ、入学の資格を失うこととなりますのでご注意ください。

1 選考結果の通知

選考結果はマイページ上で通知いたします。不合格についての問合せには、一切回答しません。

2 学費の振込み

合格者はマイページより振込依頼書を印刷して締切日までに金融機関窓口より振込んでください。

※海外在住者には別途海外からの送金方法をご案内します。出願登録時に代理人を入力していない場合、国外への郵送費用として12,000円を合わせて請求します。

※スクーリング、メディア授業等の受講料は、以下の授業料には含まれていません(p.5参照)。

2023年度学費 普通課程・特別課程・学士入学		学費振込み締切日(金融機関収納印有効)	
入学金	30,000円	2023年度4月1日入学	2023年度10月1日入学
在籍基本料	30,000円	2023年4月13日(木) 締切厳守	2023年10月13日(金) 締切厳守
授業料	140,000円		
合計	200,000円		

※学費は在学中に改定される場合があります。また、2027年度学費(在籍基本料、授業料)からスライド制を導入します。

- (1) 所定の額だけ振込んでください。金額に過不足があると受け付けられない場合があります。
- (2) 払込方法は、**銀行振込**に限ります。領収書は、大切に保管してください。
- (3) 学費振込み後、上記の締切日までに入学辞退された場合は、入学金を除いた在籍基本料および授業料を返金します。締切日を過ぎて入学辞退の申し出があった場合は、本学に学籍が生じておりますので入学辞退とはならず入学諸費用は一切返金しません。
- (4) 分割しての振込みはできません。
- (5) **締切日までに振込みがない場合は、入学を辞退したものとみなします。**

振込みは金融機関窓口で行ってください。振込みの際、本人確認書類の提示が必要です。また、保護者等の代理人が振込みを行う場合は、入学者と代理人それぞれの本人確認書類の提示が必要となります。

3 入学手続書類の提出

- (1) 住民票(マイナンバーの記載がないもの)
 - ①出願者本人について以下の項目がすべて盛り込まれた、市区町村による3か月以内発行の住民票1通を提出してください。
氏名、住所、生年月日、性別、世帯主、世帯主との続柄
 - ②外国籍で日本国内に居住する人は出願時に提出いただいておりますので、再度の提出は不要です。
また、外国在住の人はパスポートの写しをご提出いただいておりますので、住民票の提出は不要です。
 - ③通称名の使用を希望される方は、「通称名使用届」を提出してください。

(2) 誓約書（本人および保証人による記名・押印）

誓約書の保証人欄は保証人自身が自筆で記名押印してください（代筆は不可）。

なお、学費の請求は学生本人宛に行います。保証人宛に請求することはありません。

※提出方法は選考結果の通知をする際、合格者に対して案内します。

入学手続き書類提出締切日 (消印有効)	2023年度 4月1日入学	2023年 4月13日(木) 締切厳守
	2023年度10月1日入学	2023年 10月13日(金) 締切厳守

海外からの発送の場合、締切日必着。

4 入学許可通知・学生証

合格者で締切日までに学費を納入し、住民票を大学へ提出した場合には、入学許可通知、学生証を送付します。入学許可通知・学生証の送付をもって入学手続きは完了となります。マイページには表示されません。なお、特別課程および学士入学の入学時の認定単位は入学許可通知で確認してください。入学許可された課程は変更できません。

5 補助教材・テキスト

入学許可通知、学生証等とは別に送付します。学費の納入および入学手続き書類の提出確認後、順次発送しますが、お届けまでに10日程度かかることがあります。また、入学許可通知と教材のお届けが前後する場合があります。

〈文学部〉

教育目標・方針 <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/flet/policy.html>

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）】

文学部（通信教育課程）では次のような資質・能力を有する学生を求めています。

- ・慶應義塾の精神に対する十分な理解、および学問に対する意欲と向上心
- ・先人による古典類から最新の研究成果が書かれた論文に至るまでの諸文献を読み込み、理解するための基礎となる語学力（日本語、および英語・フランス語・ドイツ語・中国語）
- ・与えられた課題に対して論理的に思考し、それに対する自分の考えを正確かつ十分に記述する能力
- ・現在の社会や文化の成り立ちを理解するための基礎となる歴史的な知識（日本史または世界史）

これらは、文学部（通信教育課程）が設置しているすべての類（哲学を主とする第1類、史学を主とする第2類、文学を主とする第3類）に共通しており、入学後、それぞれの類における独自のカリキュラムに従って、専門的な知識や能力を身につけていきます。したがって、文学部（通信教育課程）に入学する者は、これらの類が対象とするいずれかの学問に対する関心・好奇心を有することもまた必要です。

以上の方針に基づき、入学選考を実施します。入学選考は書類選考によりますが、今後の学習勉強計画・研究計画について、明確なプランを持っていることが求められます。入学後、円滑に勉学を進めていくための、基本的な学力、とくにアカデミック・ライティングのために必要な日本語能力を求めます。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）】

文学部（通信教育課程）は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を実施するために、総合教育科目（必修外国語科目を含む）および専門教育科目（第1から第3の「類」に分類）から構成される教育課程（カリキュラム）を編成します。それぞれの科目の編成・実施の方針は、以下に示すとおりです。

文学部（通信教育課程）の研究教育の対象は、人文学、社会科学に限定されるものではなく、自然科学や学際的な分野も包含する幅広さと多様性を特徴とします。したがって文学部の教育課程も多様な科目や分野によって編成されます。特に総合教育科目（必修外国語科目を含む）においては、学士課程での学びの軸となる幅広い見識、学習のための基礎的な技能、着実な言語運用能力の形成をめざした科目編成や授業運営を実施します。また専門教育科目においては、所属する類にかかわる基礎的な知識を基盤として、学生が自らの学習を進め、次第に高度な専門的知識や技能を習得することができるような教育課程を編成・実施します。さらに所属する類以外の専門教育科目等の履修も可能とし、学生が自ら定めた研究・学習課題をさまざまな授業科目や学習機会によって達成できるような教育課程を編成・実施します。

学生は入学に際し、3つの類（第1類：哲学を主とするもの、第2類：史学を主とするもの、第3類：文学を主とするもの）のいずれかに所属します。専門教育科目の履修においては、所属する類に分類される専門教育科目から28単位以上を取得することが求められます。ただし、本学文学部が取り扱う多種多様な学問分野で学び、幅広い見識を身に付けることが求められることから、履修可能な科目を所属する類の科目に限定せず、将来的に自らが目標とする卒業論文のテーマに向け、学生は自由かつ横断的に履修・学習を行うことを可能としています。

なお、3つの類ではそれぞれ次の専攻領域を扱っています。

【第1類】（哲学を主とするもの）

哲学専攻領域、倫理学専攻領域、美学美術史学専攻領域、図書館・情報学専攻領域、社会学専攻領域、心理学専攻領域、教育学専攻領域、人間科学専攻領域

【第2類】（史学を主とするもの）

日本史学専攻領域、東洋史学専攻領域、西洋史学専攻領域、民族学考古学専攻領域

【第3類】（文学を主とするもの）

国文学専攻領域、中国文学専攻領域、英米文学専攻領域、独文学専攻領域、仏文学専攻領域

授与される学位ごとの教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）は別に定めるとおりです。

（詳細は慶應義塾大学通信教育課程 WEB サイト <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/flet/policy.html> を参照ください。）

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）】

文学部（通信教育課程）は、本塾建学の精神に則り、哲学、美学、図書館・情報学、人間関係学、史学、文学にかかわる理論と応用を研究教授し、文化の創造と社会の発展に資する幅広い教養と深い学識および知的・倫理的・実践的能力を有した人物を育成します。すなわち「文（ことば）」にかかわる広大な領域を対象として、創立者福澤諭吉の「実学の精神」に基づき、実証的に真理を解明し問題を解決してゆく科学的な姿勢と知識および能力を培うことをめざします。

文学部（通信教育課程）では、学生が所属する「類」（第1類：哲学を主とするもの、第2類：史学を主とするもの、第3類：文学を主とするもの）、およびその中で扱われる専攻領域によって求められることが多少異なります。学生は、執筆を希望する卒業論文のテーマに関係する専攻領域で求められることを踏まえ、指導教員の指導のもとで卒業論文の執筆を進めます。所定の要件を満たしたと認められる学生に対して、学士の学位が授与されます。

各類で授与される学位、およびその中で扱われる専攻領域は、文学部（通学課程）の17専攻と対応しており、次の通りです。

【第1類】 学士（哲学）：哲学専攻領域、倫理学専攻領域

学士（美学）：美学美術史学専攻領域

学士（図書館・情報学）：図書館・情報学専攻領域

学士（人間関係学）：社会学専攻領域、心理学専攻領域、教育学専攻領域、人間科学専攻領域

【第2類】 学士（史学）：日本史学専攻領域、東洋史学専攻領域、西洋史学専攻領域、民族学考古学 専攻領域

【第3類】 学士（文学）：国文学専攻領域、中国文学専攻領域、英米文学専攻領域、独文学専攻領域、仏文学専攻領域

授与される学位ごとの卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）は別に定めるとおりです。

（詳細は慶應義塾大学通信教育課程 WEB サイト <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/flet/policy.html> を参照ください。）

なお、学修の最終成果である卒業論文（卒業試験）は次の審査項目を満たすものとします。ただし、学位や専攻領域によって多少異なります。

1. テーマ・問題意識が明確である。
2. 先行研究を踏まえている。
3. 方法が目的に適っている。
4. 内容が論理的で一貫している。
5. 形式が学術論文として適切である。

〈経済学部〉

教育目標・方針 <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/econ/policy.html>

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）】

通学課程の経済学部のアドミッション・ポリシーにおおむね準じていますが、通信教育課程としてはとくにつきのような学生を求めています。

- ・さまざまな事情で、通学課程に通うことが困難であった人、あるいは現に困難な人。
- ・職業生活を終えたが、その旺盛な向学心をさらに満たしたいと考えている人。
- ・職業生活の途上で、自らの学歴を高度化することによって、職業的なステップアップを考えている人。

選考は書類選考によりますが、当該学部に入学するための一定の読書歴と、今後の勉学計画・研究計画について、明確なプランを持っていることが求められます。入学後、円滑に勉学を進めていくための、基本的な学力、とくにアカデミック・ライティングのために必要な日本語能力を求めます。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）】

通学課程では経済学部と商学部がそれぞれ独立していますが、通信教育課程では経済学部の中で商学部系の科目が履修できるようになっています。専門教育科目は必修科目と選択科目に分かれ、広い分野にわたって科目を履修することになります。

経済学部に設置されている各コースは、いずれも経済現象の理論的分析と実証的分析への基本的視点を提供するものとなっています。さらに経済現象を歴史的に捉えるために必要な経済史関係の科目、経済学の過去を振り返る学史・思想史関係の科目、人口・環境・都市と地域など社会関連の学際的な科目も多く配置しています。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）】

総合教育科目、語学ならびに経済学全般に関する広い知識・理解力と経済学の特定専門分野に関する深い考察力を兼ね備えた者に学位を授与します。経済学を一つの軸とする教養を備え、変化する社会を適切に認識し、日本社会をリードすると同時に世界で活躍できる能力を証するものとして学位を授与することを方針としています。

授与する学位は、学士（経済学）です。

〈法学部〉

教育目標・方針 <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/law/policy.html>

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）】

通学課程の法学部のアドミッション・ポリシーにおおむね準じていますが、通信教育課程としてはとくにつきのような学生を求めています。

- ・さまざまな事情で、通学課程に通うことが困難であった人、あるいは現に困難な人。
- ・職業生活を終えたが、その旺盛な向学心をさらに満たしたいと考えている人。
- ・職業生活の途上で、自らの学歴を高度化することによって、職業的なステップアップを考えている人。

選考は書類選考によりますが、当該学部に入学するための一定の読書歴と、今後の勉学計画・研究計画について、明確なプランを持っていることが求められます。入学後、円滑に勉学を進めていくための、基本的な学力、とくにアカデミック・ライティングのために必要な日本語能力を求めます。

法学部は、法律学を主として学ぶ甲類と、政治学を主として学ぶ乙類に分かれています。甲類、乙類、どちらで学ぶかは、出願時に決めなくてはなりません。それぞれのカリキュラムの一覧を参照し、卒業後の自らの将来計画を考えあわせながら慎重に選んでください。途中で類を変えることなく、出願時に選んだ類での卒業を果たして頂きたいと思っております。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）】

法学部は、甲類（法律学を主とするもの）、乙類（政治学を主とするもの）の2つの類からなり、学生はそれぞれ所属する類の法律学科目、政治学科目を履修します。甲類では、テキスト科目として憲法、民法総論、刑法総論が必修科目となっています。これらは日本の現行法制度を知る上で必須な3教科として位置づけられています。また乙類では、政治学と憲法が必修科目として定められており、わが国の政治現象をとらえる枠組みを示します。

それ以外に両類とも、数多くの選択必修科目が設置されています。それらの学習の目標は、甲類では、法律の専門知識を備え、たとえば法律家になる人を育てるだけでなく、社会現象を法的にとらえる能力、すなわち“リーガルマインド”を育てることに置かれます。また乙類では、政治家や公務員になるためだけでなく、個別の行為や現象を全体との関連で適切に位置づける能力、つまり組織の指導者に要求されるジェネラリストとしての資質の涵養に学習の目標が置かれています。これらの専門教育科目は専門論理的な思考をみなさんに身につけて頂くことを目標としていますが、法学部では専門と教養のバランスのとれた人間の創造という観点から、総合教育科目である、外国語や人文・社会・自然科学的分野の科目にも広く関心を持って学んで頂きたいと思っています。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）】

法学部では所定の年限在学し、学則第11条に定める総合教育科目の所定の単位を取得し、かつ第74条の定める甲類（法律学を主とするもの）の科目ないしは乙類（政治学を主とするもの）のなかから所定の単位を取得した者に、学士の学位を与えます。自由科目は含まれません。

個々の科目の単位認定にあたっては、厳格な成績評価を行い、各々の科目に関する基礎的知識や技法が着実に取得されているか否かに留意するものとします。卒業されるみなさんは、甲類、乙類で展開される専門的知識の取得はもとより、広く異文化の言語や風俗に通じ、人文・社会・自然科学的教養を身につけた「独立自尊」の人として、国内外を問わず先導者としての社会貢献を果たすことが期待されます。

授与する学位は、学士（法学）です。

出願登録時 (P.9 参照) に同意いただく必要がある、剽窃チェックサービスの使用許諾内容です。

Turnitin ユーザー使用契約書について

以下の使用許諾書を読み、内容に同意いただいたうえで、出願ください

- 欧州連合以外にお住まいのユーザの皆様は、セクション A のみをご覧ください。
- 欧州連合にお住まいのユーザの皆様は、セクション B をご覧ください。

皆様個人のデータとプライバシーの保護は、Turnitin の最も重要な課題です。私たちは、急速に進化していくデジタル社会からどのような変化が現れるかにかかわらず、透明性、責任説明、責任あるテクノロジーの使用に全力で取り組んでいます。私たちは、皆様の個人データを保護するために、適切な技術的・組織的な措置を取っています。

セクション A (欧州連合以外にお住まいのユーザ)

Turnitin とそのサービス (「サイト」または「サービス」) は、Turnitin, LLC (「Turnitin」) が管理し、ここに記載する契約条件および通知 (「ユーザ契約」) を変更することなくユーザが受諾した場合、貴方つまりユーザ (「貴方」、「ユーザ」、または「エンドユーザ」) に提供されます。利用される Turnitin ソリューションによって、「貴方」、「受講生」、または「エンドユーザ」には、それらの定義にかかわらず、サービスを通じて個人的に提出したすべてのレポートを含むものとします。

先に進む前に本ユーザ契約を注意深く検討してください。ユーザ契約に違反した場合は、サイトを使用する権限が自動的に終了します。

契約条件の受諾

サービスのユーザ インターフェースで Turnitin によってこのオプションが提供されている場合、サービスを使用、またはクリックして契約条件を受諾あるいは承諾することによって、このユーザ契約を受諾するものとします。(i) 以前に Turnitin から、今後貴方にサービスを提供しない旨を通告されたことがある場合、または (ii) 適用法のもとで、本サービスの使用を禁止されている場合、または (iii) 貴方が認可ユーザ (以下に定義) でない場合は、貴方はサービスを使用することができず、このユーザ契約を受諾することはできません。

資格 - 認可ユーザ

サイトおよびサービスの使用は、以下に定義する 18 歳以上で拘束力のある契約を締結する法的能力のある認可ユーザ、または以下に定義する、親または親権者の同意のある 14-18 歳の認可ユーザに限られます。

ユーザが居住地の法的管轄下において成年に達していない場合 (「未成年」)、親または法的親権者の監督および許可がない限りサイトに入ることはできません。このサービスを統合を通じて使用している場合を除き、未成年の場合は、親または法的親権者に本ユーザ契約を検討してもらい、以下の「同意します - プロファイルを作成」ボタンをクリックすることにより、本ユーザ契約に同意してもらう必要があります。

サービス範囲 変更

このサイトでは、その他のコンテンツ、データ、イメージ、情報、および他の資料とともに特定のサービスを提供することで、認可ユーザに Turnitin がホストするソフトウェア ツールの使用を許します。

Turnitin が提供する本サービスおよび本サイトの形式、機能および特徴が、時々事前に通知されることなく変更されることがあることを認識し、同意します。Turnitin が、通常は Turnitin の独自の裁量で、事前の通知なしに、貴方またはユーザへのサービス (またはサービス内の任意の機能) の提供を停止する (恒久的または一時的に) ことがあることを認識し、同意します。

サービスに関して、Turnitin は特定の第三者製品 (一括して「第三者製品」) をユーザが使用したり、または顧客が個別ライセンスを取得したりすることができるようにする場合があります。製品に付随する第三者のライセンスのライセンス契約がある場合、この契約に別段の定めがある場合を除き、顧客は第三者製品をサービスに関連してのみ使用する、制限付きの譲渡不可の (後継団体を除く) 非独占的ライセンスを得ることとします。第三者の製品にライセンス契約が添付されている場合で、当該契約に別段の定めがある場合を除いて、第三者製品はいかなる保証もなしに現状のままで提供され、Turnitin および第三者ライセンサーは、権利の侵害、所有権、商品適格性、および特定目的の使用の適合性に関する暗黙の保証を含めて (これに限定されません)、第三者製品に関するすべての保証を否認します。いかなる場合も、Turnitin または第三者ライセンサーは、第三者製品から生じる直接的、間接的、懲罰的、懲戒的、偶発的、特別な、または結果的損害について、このような損害や損失の可能性が通知されている場合でも、ユーザ、顧客、あるいは第三者に対して責任を負いません。

サービスは、Turnitin のベンダー、ライセンサー、サービス プロバイダのものも含み、受講生の学術的能力に関する 1 つの証拠と考える必要があります。レポートが、受講生の成績について重要な決定を下すために使用される場合、インストラクタはその情報をレビューおよび評価して、クラス分けあるいは等級分けに関して適切な決定が下されたか確認する必要があります。

貴方はここに記載されている以外の目的で本サービスを使用できないこと、また、ここに記載されている以外のいかなる他者にも本サービスを提供できないことについて理解し、同意するものとします。貴方は、受講生のクラス分けまたは等級分けの決定、あるいは他の一切の目的のためにサービスまたは情報を使用すること起因する一切の請求に関し、Turnitin およびそのライセンサー、ベンダー、サービス プロバイダを免責し、これに害を与えないこととします。

Turnitin によるライセンス

貴方がユーザ契約条件に適合することを条件として、Turnitin はここに、非商業的利用に限り、本サービスおよび本サイトの使用とアクセスを行う、譲渡不可かつ自由に終了可能な非独占的ライセンスを貴方に授与します。オリジナリティ チェックの場合、貴方は、以下の場合のみ本サイトと本サービスを使用することに同意します。(i) 貴方が学校管理者の場合、貴方が顧客が提供する登録クラスに関連する場合のみ、(ii) 貴方がインストラクタの場合は、貴方が現在教えている登録授業に関連する場合のみ、または (iii) 貴方が受講生の場合は、登録したクラスに関連する場合のみ。暗示、禁反言、その他によって、他のライセンスが授与されることはありません。

懸念を避けるため、以下を行うためにはライセンスは授与されず、貴方は以下のいずれも行わないことに同意します。(i) Turnitin から事前に書面上の承諾がない限り、本サイトからの情報あるいは本サービスを、修正、コピー、配布、送信、表示、実行、再生、公開、ライセンス供与、派生的作品の作成、転送、抽出、収集あるいは販売しない、(ii) 本サービスを、販売、貸借、賃貸、または再ライセンスしない、または本サービスを第三者の商業的使用、商業的タイムシェアリング、またはサービス機関の用途に使用しない、および (iii) 本サイトの基盤となるテクノロジーの分解、逆コンパイル、再コンパイル、リバース エンジニアリングを行わず、許可しない。米国政府の法的管轄下にある、または該当する米国の法的管轄下にある顧客を含めるがこれに限らない、米国政府によるサービスの利用は、FAR 52.227-19(c)(2) または DFAR 252.227.7013(c)(1) (防衛関連機関で使用する場合) で定義する用語の意味において、「restricted rights (制限付権利)」に従います。

所有権

貴方、またはサービスの一部としてレビュー目的でレポートを提出する権限を貴方に与えた人は、Turnitin およびその関連会社、ベンダー、サービス プロバイダ、およびライセンサーに授与されているライセンスに従い、提出したレポートの所有権を保持します。本ユーザ同意書は、Turnitin、その関連会社、ベンダー、サービス プロバイダ、ライセンサーに、剽窃の予防の目的のみ、また Turnitin の一部として提供される他のサービスの目的のみ、貴方のレポートに対する非独占的な権利を付与します。

テキストのソースを評価するレポート (「サービス レポート」) の形式を含め、本サービスによって作成されたすべての資料、およびこれに関連するすべての知的財産権は、Turnitin またはそのサプライヤ、ベンダー、サービス プロバイダ、およびライセンサーが所有します。サイトは米国および国際的な知的財産権法によって保護されます。上記のサービスへの制限されたアクセス権を除き、ここに含まれるいかなる条項も、サービスや Turnitin またはその子会社、ベンダー、サービス プロバイダ、またはライセンサーの知的財産または機密情報に関して、権利、資格、または利益を、貴方に与えることを意味しません。本ユーザ契約または Turnitin との他の契約によりユーザに明示的に与えられていない権利は、Turnitin やその関連会社、ベンダー、サービス プロバイダ、およびライセンサーが保持します。

貴方によるライセンス

レポートの提出。貴方はこのサービスに関連してレポートあるいは他のコンテンツの内容を提出することにより、Turnitin (および必要に応じてその関連会社、ベンダー、サービス プロバイダ、およびライセンサーへのサービスの提供) に対し、レポート、さらにフィードバックと結果について、a) サービスの提供、および b) サービスの品質を広く向上させるという限定的な目的で、非排他的な使用料無料の永続的な世界的規模の解約不能なライセンスを授与します。貴方は、下記に開示されているコミュニケーションのライセンスも授与します。本サービスはユーザ契約後も有効であることとします。サイトまたはサービスのいかなる使用中止も、このライセンスの終了あるいは期限切れにはならないものとします。Turnitin およびその関連会社、ベンダー、サービス プロバイダ、およびライセンサーが、それぞれ単独で作成した情報を使用することは、妨げられないものとします。提出されたレポートは、Turnitin と顧客の間で交わされた登録規約の条件に従って、顧客の裁量によって保持されます。貴方は所属する組織のシステム管理者を通じて、いつでも Turnitin およびそのサービス プロバイダに対し、貴方が特定したレポートについて削除を要請することができます。

レポートの提出以外のコミュニケーション: Turnitin は、上記のライセンスでカバーされている、サイトに提出されたレポートに示されているアイデアを使用する権利は有しません。Turnitin の従業員、代表者、関連会社、または関連する個人はいずれも、Turnitin の顧客へのサポート義務を果たす以外の目的で提出された内容を使用することはありません。本サイトに別段の記載がない限り (プライバシー ポリシー <http://www.turnitin.com/ja/about-us/privacy-pledge> を含む)、貴方が電子メールで送信し、掲載し、サイトを通して送信する、質問、意見、提案、その他のデータおよび情報 (貴方の「コミュニケーション」) を含むあらゆるコミュニケーションまたはあらゆる種類の資料は、非機密情報として扱われます。貴方は、貴方のコミュニケーションをサイト上またはその他の方法で Turnitin のビジネスの目的で Turnitin が再生、送信、表示、公開、アーカイブ、その他の方法で使用する場合、非排他的で、使用料無料の、永続的な、世界的規模の、解約不能なライセンスを、Turnitin に授与します。Turnitin は、コミュニケーションに基づく製品およびサービスの開発および使用を含めるがこれに限らない任意の目的で、貴方のコミュニケーション内のアイデア、コンセプト、テクニック、ノウハウまたは情報を自由に使用します。例えば、貴方が当社のサービスまたはサイトに追加する機能を提案した場合、当方は、貴方の許可または貴方への補償を必要とすることなしに、自由にそれを行うこととします。このコミュニケーションライセンスは、個人を識別可能な受講生の登録データ、サイトに提出されたすべてのレポート、および等級分けおよび評価関連情報を明示的に除外します。

登録、パスワード、およびクラス識別セキュリティ

貴方は自分のアカウントの使用のすべてに全責任を負います。貴方のパスワードまたはアカウントが不許可で使用されていることに気付いたら、貴方は、legal@turnitin.com に電子メールを送信して Turnitin に通知することに同意します。貴方は、自分のパスワードの機密性の維持に全責任を持ち、直接間接を問わず、自分のパスワードを他人と共有することに同意します。貴方は、クラス ID 番号とパスワードの機密性を保持するために相応の努力を行うことに同意します。貴方は、いかなる状況においても、Web ページ、ブログ、インターネット上の広告や他の掲示、公共の BBS、ピアツーピア ネットワークでアクセス可能なファイルを含めるがこれに限らないパブリック フォーラムで、貴方のパスワードまたはクラス ID 番号、または、サイトの他のパスワードまたはクラス ID 番号を、伝達したり利用可能にしたりしないものとします。貴方は、サイトにアクセスするに現在登録されていないクラスのクラス ID 番号やパスワードを使用しないことに同意します。貴方は、貴方が正規に登録されているクラスに対して、Turnitin、インストラクタ、または学校管理者が明確に発行したものでないパスワードによって、サイトにアクセスしないことに同意します。貴方は、貴方のアカウントが不正使用された、または貴方のパスワードやクラス ID 番号が不正アクセスされた疑いがある場合は、直ちに Turnitin に通知することに同意します。

Turnitin Feedback Studio (またはその他のオリジナリティ チェック サービス) の場合:

貴方が管理者である場合、貴方は、(i) アカウントまたはクラス ID 番号およびパスワードをインストラクタのみに提供し、(ii) 直接関連するクラスに登録していない場合、貴組織が特定のクラスに関連してサービスを使用していると明示しないことに同意するものとします。

貴方がインストラクタの場合、貴方は、(i) クラス ID 番号およびパスワードは直接関連する登録クラスに正規登録している受講生のみを提供し、(ii) クラスが登録していない場合は、貴方のクラスでサービスを使用していると宣言しないことに同意するものとします。

貴方が受講生の場合、貴方は、(i) クラスの ID 番号とパスワードを提供されているクラスに登録しており、(ii) サイトに入力する際のパスワードは、Turnitin またはインストラクタまたは学校管理者が貴方専用発行した自分のパスワードであることを保証し、宣言します。

解約

Turnitin は、(i) 本サービスへの損害または本サービスの劣化を防止するため、(ii) 法律、規制、裁判所の命令、または政府のその他の要請に従うため、(iii) その他の潜在的な法的責任から Turnitin を保護するために、または、(iv) 貴方による本サービス契約の違反に対処するために、独自の裁量で、貴方の本サービスへのアクセスを一時停止または終了することがあります。Turnitin は、本サービスへのアクセスの一時停止の前または停止後速やかに、お客様に通知を提供するよう、相応に努力いたします。さらに、提出されたレポートおよび資料は、インストラクタおよび資料は、インストラクタおよび学校管理者の要求により削除されることがあります。Turnitin は独自の裁量で、一時停止の事由が Turnitin の満足できる程度に解決された場合、妥当な期間内に本サービスへのアクセスを復元させることがあります。

サービスの使用をいつでも中止することができます。サービスの使用を中止するとき、Turnitin に特に知らせる必要はありません。アカウントをいつでも削除することができます。

貴方は、Turnitin が貴方のアカウントへのアクセスを無効にするか、または貴方のアカウントを終了させる場合、そのアカウントに関連するサービス、アカウント詳細、またはすべてのファイルまたはその他のコンテンツにアクセスできなくなる可能性があることを認識し、同意します。

オリジナリティ レポートまたは類似性レポート

貴方が所属機関の代表者の場合、貴方は、Turnitin の所有権に関する法的通知（例：著作権および商標の通知）を含む Turnitin の通知および免責事項をオリジナリティ レポートまたは類似性 レポートに記載することに同意します。

貴方によるサービス レポートの第三者への公開は、貴方自身の責任であり、該当する法律およびプライバシーの権利を侵害することがあります。本サービスから受け取ったスコアやフィードバックは、受講生またはインストラクタの文章力を示す証拠の 1 つと考慮してください。スコアを受講生やインストラクタの成績について重要な決定をするために使用する場合、インストラクタまたは学校管理者はスコアやフィードバックをレビューおよび評価して、クラス分け、成績および盗用に関して適切な決定を確認する必要があります。貴方は、さらに、オリジナリティ レポートは比較する著作物とのテキスト上の類似性を検出するためのツールであり、盗用の存在を確定的に決定するものではない（その決定はインストラクタおよび機関の専門的判断の問題）ことを認識および理解した上で、提出レポートに実際に盗用が存在するかどうかの決定について、独立した専門的な判断を行い、その決定に単独で排他的な責任を負うことに同意します。

貴方は、サイトを適切な用途にのみ使用することに同意します。

貴方は、本サービスを (a) このユーザー契約および (b) 該当する法律、規制あるいは一般的に受け入れられている慣行または該当する法域のガイドライン（データまたはソフトウェアの米国内あるいはその他の該当する国へからのエクスポートに関する法律を含む）で許可されている用途にのみ使用することに同意します。貴方は、Turnitin が提供するインターフェース以外の手段で、サービスまたはサイトにアクセスしない（あるいはアクセスを試みない）ことに同意します。貴方は、自動手段によってサービスまたはサイトにアクセスしない（あるいはアクセスを試みない）ことに同意し（スクリプトやウェブクローラの使用を含む）、サービスまたはサイトにある robots.txt ファイルに示されている指示に必ず従うことに同意します。

貴方は、(a) 他のユーザーによるサイトの活用を制限する、(b) 違法、脅迫、嫌がらせ、中傷、名誉毀損、ポルノ、俗悪、または不快な、(c) 犯罪行為となるまたはそれを奨励する、民事責任が生じる、または法律違反となる、(d) 特許、著作権、商標、プライバシーなどの所有権を含むがこれに限らない第三者の権利を犯すまたは侵害する、(e) ウィルスなどの有害なコンピュータウイルスを含む、または、(f) 事実の情報源または証明について虚偽または誤解を招く表紙を含む、サイトに存在するレポートまたはコミュニケーション、またはこれらのサイトを經由したレポートまたは通信を、送信することはできません。Turnitin 独自の裁量で、サイトに好ましくない、混乱を生じる、あるいはユーザー契約に違反するコミュニケーションの、全体あるいはその一部を、編集または削除する権利を留保しますが、それを行う義務はありません。本条項に違反する場合、Turnitin は直ちにサイトへの貴方のアクセスを一時停止する権利を留保します。

サイトおよびサービスを使用する条件として、貴方は、法律に反するまたは本ユーザー契約で禁止する目的でサイトを使用しないことに同意します。本ユーザー契約に記載されている場合を除き、いかなる目的のためでも、他の Web サイトまたはネットワーク コンピュータ環境でサービスを使用することを禁じます。貴方は、Turnitin の明示的な書面による同意なしに、サイトの一部を利用、囲む、または取り囲むためにフレームに取り込むこと、またはフレームング技術を使用することはできません。

著作権侵害の賠償請求手続き

Digital Millennium Copyright Act (17 U.S.C. § 512) (DMCA: デジタル ミレニアム著作権法) に従って、Turnitin は米国著作権局にサービス プロバイダとして登録されています。申し立てられた著作権侵害の届出は、以下の当社の著作権代理人に送付する必要があります。

財務最高責任者

c/o Turnitin

2101 Webster Street, Suite 1800

Oakland, CA 94612

電子メール: contracts@turnitin.com

Turnitin は、他者の知的財産を尊重しており、ユーザーにも同じことを求めます。貴方の著作物が、著作権侵害となる方法で第三者によって複製され、サイトに掲載されていると確信する場合は、Turnitin の著作権機関に以下の情報を提供してください。1. 著作権所有者に代わって行動することを認可された人の電子署名または現物署名、2. 侵害を申告する著作権法で保護された著作物の説明、3. 侵害を申告する資料が掲載されているサイト上の場所の説明、4. 貴方の住所、電話番号、および電子メール アドレス、5. 争議対象の使用は、著作権所有者、その代理人、または法律によって認可されたものではないことを、誠意を持って確認するという旨の貴方が作成した陳述書、6. 貴方の通知に記載されている上記情報は正確であり、貴方が著作権所有者である、または、著作権所有者に代わって行動する認可を得ている旨の、盗用の罰則を適用する条件で貴方が作成した陳述書。

サイト上の資料が侵害ではない場合、または、貴方が合法的な著作権所有者ではない場合、サイト上の資料を侵害であると著しく事実を曲げて伝えと、裁判所の費用や弁護士料を含め、損害の責任を負うことがあります。

貴方はここに、DMCA 通告は、貴方が提出したレポートや他のコミュニケーションがサイトにアーカイブされている場合は対象としないことを認めます。貴方は、Turnitin による直接侵害を申し立てる DMCA 通告を提出しないことに同意します。Turnitin はこのような通告には対応しません。

プライバシー

本契約を締結することにより、貴方は、プライバシー ポリシー (<http://www.turnitin.com/ja/about-us/privacy-pledge>) を読みそれを理解したことを表明し、その条項に同意します。

保証免責条項

本サービスおよび本サービスで利用可能なすべての情報および本サービスは、すべての誤りも含め「現状のまま」利用可能にしたい提供されます。Turnitin、その関連会社、ベンダー、ディストリビューターおよびライセンサーは、本サービスが貴方の要件を満たすこと、または、本サービスまたは本サービスで生成された結果または比較が完全であることまたは正確であることを保証しません。Turnitin、その関連会社、ベンダー、ディストリビューターおよびライセンサーは、本サービスへのアクセスまたは本サービスの運営が中断されないまたはエラーがない、または、本サービス内の欠陥が修正されるという保証はしません。法律の許す限り最大限に、Turnitin、その関連会社、ベンダー、ディストリビューターおよびライセンサーは、言明事項または説明の準拠、商品適格性、情報の品質、平穩享有、所有権、権利の非侵害、および特定目的への適合性を含めて（これらに限らない）、明示的、暗示的、または法定上のすべての言明および保証を否認します。

本サービスは、インターネットでアクセスして使用します。貴方は、Turnitin、その関連会社、ベンダーおよびライセンサーがインターネットを運営または管理していないことおよび以下を認識し、これに同意します。(I) ウィルス、ワーム、トロイの木馬、または、その他の好ましくないデータまたはソフトウェア、または、(II) 不正ユーザー（例：ハッカー）が、ユーザーのデータ、コンピュータ、またはネットワークへのアクセスを取得してこれらの破壊を試みることがあります。Turnitin、その関連会社、ベンダーおよびライセンサーは、そのような活動に責任を負いません。

Turnitin には、チャット ルーム、BBS、その他のユーザー フォーラムを含めるがこれに限らない、ユーザー コミュニケーションが利用可能なサイトの領域を監視またはレビューする義務はありません。ユーザーが提出したコミュニケーションは、Turnitin の見解または意見を必ずしも示すものではありません。Turnitin は、ユーザーのコミュニケーションがサイトに表示される前にそれをレビューすることはありません。Turnitin は、そのようなコミュニケーションが、著作権、名誉毀損、プライバシー、猥褻、その他の法律の下で発生しているか否かに関係なく、その内容に関連して一切責任を負いません。Turnitin は、嫌がらせ、名誉毀損、猥褻、その他不適切な内容を含むコミュニケーションを、独自の裁量で削除する権利を留保します。

日常保守、更新、またはその他の技術的理由で、サイトとサービスは時々一時的に利用できなくなることがあります。Turnitin は、操作または送信におけるあらゆるエラー、遺漏、中断、削除、欠陥、遅延、通信ラインの故障、窃盗または破壊、または、貴方またはユーザー コミュニケーションが提出したレポートへの不正アクセスまたは変更に対して、何ら責任を負いません。Turnitin は、電話回線やサービス、コンピュータ システム、サーバーまたはプロバイダ、コンピュータまたは携帯電話機器、ソフトウェアの技術的誤動作または他の問題、および、インターネットやいずれかのサイトまたはその両方の技術的問題またはトラフィックの混雑状態による電子メールやブレイクの障害に対して、責任を負いません。これには、サイトに関連するおよび/またはサービスに関連する資料の使用またはダウンロードに関連するまたはそれによって生じる、認可ユーザーや他の人のコンピュータ、携帯電話、または他のハードウェアやソフトウェアの傷害や損傷も含まれます。

責任制限

Turnitin、その関連会社、ベンダーおよびライセンサーはいずれも、このような当事者またはその代表者が損害の可能性を報告されている場合に生じたとしても、貴方が本サービス、本サービス、そこに掲載されている情報を使用したことによっても生じるいかなる種類の損害に対しても、いかなる理論によっても、責任を負いません。この損害には、直接、間接、偶発的、間接的、懲戒的損害、または利益損失、データ損失、または業務中断により生じる損害（契約によるか否かを問わず）も含まれますが、これに限られません。この制限は、法律で認められる範囲外には適用されません。

貴方が教育機関やインストラクタを含む所属機関の代表者である場合、貴方は、申し立ての種類や訴訟原因の特質に関係なく、Turnitin、その関連会社、ベンダーまたはライセンサーが、いかなる場合も以下に対して責任を負わないことに同意します。(I) サービスによって提供されたオリジナリティ レポートまたは他の情報に依存して行われた決定または取った行動または取らなかった行動、(II) 貴方が第三者にオリジナリティ レポートを公開したことによって生じる法的責任。

唯一の救済手段

貴方が受講生、エディタ、またはインストラクタであり、サイト、サービス、リンク先のウェブサイトに不満がある場合は、サイトとこれらのサービスのいずれかまたは両方の使用を停止することが、貴方の唯一の救済手段となります。本ユーザー契約の他の条項を制限することなく、貴方が顧客の場合、本ユーザー契約、本サービス、および本サービスによってまたはこれらに関連する Turnitin およびその関連会社、ベンダー、またはライセンサーの累積的損害賠償金の総額は、契約や不正行為等に関係なく、法的責任を生じさせた出来事が発生する直前 12 ヶ月間に貴方が本サービスに対して Turnitin に支払った場合のその金額を超えないものとします。偶発的または結果的損害の法的責任に制約や除外を認めない法的管轄があります。このような法的管轄では、本ユーザー契約の Turnitin の法的責任は、法律で許される最大範囲に限るものとします。また、特定の法的管轄では、暗示的保証の制限を認めています。これらの法律が貴方に適用される場合、上記の免責事項、除外事項、制限の一部または全部が貴方に適用されない場合があり、貴方は追加の権利を得ることがあります。貴方は、いかなる場合も、サイトに提出されたレポートの使用またはアーカイブに関し、差し止めによる救済の権利が貴方になくすることに同意します。

補償

適用法によって許可されている範囲において、貴方は、自身による (a) 本サイトまたは本サービスの使用、提出された情報およびレポートの使用、(b) 第三者の権利の侵害 (知的財産権およびプライバシーを含む)、(c) 該当する法律の違反、または (d) 本ユーザ契約への違反から生じる請求、損失、損害、不備、法的責任、費用および経費 (弁護士料および費用を含む) について、Turnitin、その関連会社、役員、取締役、従業員、代理人、サービスプロバイダ、ライセンサーを補償、弁済、免責することに同意します。明確に記述すると、この補償は、貴方と Turnitin の間の直接の申し立ておよび第三者の申し立ての両方に適用されます。貴方は、あらゆる申し立てに対する補償について、合理的に必要な協力を行うことに同意します。Turnitin は、自己負担で、本条項で補償対象とならない事態に対して排他的防衛および制御を引き受ける権利を留保し、いかなる場合においても、貴方は Turnitin の事前の書面による同意なしにこのような事態を解決しないことに同意します。貴方の Turnitin を弁済し補償する義務は、本ユーザ契約および貴方のサイト使用終了後も継続します。

これら契約条件の変更

Turnitin は、その下でサイトが提供されている条件および通知を、随時、事前に通知することなく変更する権利を有します。

一般

- (a) 本ユーザ契約は、米国カリフォルニア州法に準拠します。貴方はここに、サイトまたはサービスの使用から生じるまたはそれに関連するすべての争議において、米国カリフォルニア州アラメダ カウンティの州立裁判所および連邦裁判所の専属管轄権およびこれを裁判地とすることに同意します。貴方は、本段落を含むがこれに限らないこれらの契約条件の全条項を施行しない管轄下でサイトを使用しないことに同意します。
- (b) 本ユーザ契約は、貴方と Turnitin の間の契約全体を構成し、貴方のサービスの使用はこれに従い (ただし、Turnitin が別の書面による契約のもとで提供するサービスを除く)、下記に提示する登録契約を除き、サービスに関する、貴方と Turnitin の間の先行するすべての契約を完全に後継します。
- (c) この契約は Turnitin が譲渡することが可能で、これはは事業の売却、再編成または再法人化に関連する場合も含まれます。貴方は、Turnitin の事前の許可なく、本契約を譲渡することはできません。これには、管理の変更に関連する場合も含まれます。貴方は、本ユーザ契約またはサイトやサービスの使用の結果、貴方と Turnitin, LLC との間にジョイントベンチャー、パートナーシップ、雇用、代理人の関係が存在することはないことに同意します。
- (d) Turnitin による本ユーザ契約の実行は、既存の法律および法的手続きに従い、本ユーザ契約に記載されている事項はいずれも、貴方のサイトやサービスの使用またはこのような使用に関連して Turnitin が提供または収集した情報に関し、法的執行の請求または要件に従う Turnitin の権利を損なうものではありません。
- (e) 適用法によって許可されている最大限において、貴方は、サイトまたはサービスから生じる、またはこれらに関連する、申し立てまたは訴訟原因は、訴訟原因が発生してから 1 年以内に開始しなければならないことに同意します。さもなければ、このような申し立てまたは訴訟原因は永久に除外されます。
- (f) 貴方は、Turnitin が電子メール、郵送、あるいはサービスでの掲示により、条件への変更を含む通知を貴方に提供することに同意します。
- (g) 上記に記載されている、保証免責条項および法的責任の限界を含めるがこれに限らない本ユーザ契約の一部が、適用法に準拠して無効または法的強制力がないと決定された場合は、無効または法的強制力がない条項は、元の条項の意図と最も近い有効な法的強制力のある条項が取って代わるものとし、ユーザ契約の残りの条項は引き続き有効であるものとします。Turnitin が、このユーザ契約に含まれている (または該当する法律のもとで Turnitin が利用できる) 法的権利または救済を実行あるいは強制しない場合、貴方はこれを Turnitin の権利に対する正式な放棄とはとらえず、その権利または救済を Turnitin が依然として利用できることに同意します。
- (h) サイトは、米国カリフォルニア州に所在するオフィスで Turnitin が管理し、貴方が Turnitin に提出するレポートおよび個人データおよびその他の情報は、米国にあるサーバーに提出され、保存される可能性があります。Turnitin は、サイト内の資料が米国以外の場所での利用に適切である、または、利用可能であることを表明するものではありません。他の地域からサイトにアクセスすることを選択する人は、自主的に自分の責任でアクセスし、適用される法律に準拠する責任を負います。
- (i) Turnitin, LLC、およびサイトに含まれる Turnitin の製品やサービスの他の名前、Turnitin の商標およびサービス マークです。Turnitin の商標およびサービス マークは、明確な書面による許可なしで、Turnitin 以外の製品またはサービスに関連して、顧客に混乱を生じさせるような方法で使用することはできません。本サイトで使用されている他のすべての商標、サービス マーク、およびロゴは、各所有者の商標、サービス マーク、またはロゴです。Turnitin は、サイトに表示される可能性のある他社のマークについて、いかなる賠償請求も行いません。貴方は、サイトを使用することにより、Turnitin または他の団体のいかなるマークを使用する権利も得ることはありません。
- (j) 本サイトには、第三者のウェブサイトへのハイパーリンクが含まれています。サイトへのまたはサイトからの外部ハイパーリンクは、Turnitin が第三者またはそのウェブ サイト、製品、リソース、その他の情報を保証、提携、推奨することを意味するものではありません。Turnitin は、第三者のウェブサイトで利用できるソフトウェア、データ、その他の情報に、責任を負いません。貴方は、第三者のサイトのすべての使用契約条件に準拠する全責任を負います。貴方は、第三者のウェブ サイト、ソフトウェア、データ、またはその他の情報へ、貴方がアクセスする、使用する、またはそれに依存することにより生じるいかなる損害または損失についても、Turnitin に法的責任がないことを認めます。
- (k) 貴方が顧客のインストラクタ、従業員、あるいは代理人で場合、ユーザ契約の条件は、顧客が Turnitin, LLC と締結した書面上の登録契約または使用条件に含まれる条件への追加です (それぞれ「登録契約」)。本ユーザ契約とそのような別個の登録契約に矛盾がある場合は、登録契約の条件を適用します。貴方の雇用主またはクライアント (代理人である場合) が Turnitin と登録契約を締結している場合を除き、本ユーザ契約は、サイトとサービスの使用に関するユーザと Turnitin との全契約を構成し、電子的、口頭、書面に関係なく、サイトまたはサービスの使用に関するユーザと Turnitin 間の先行するすべてのコミュニケーションおよび提案に優先します。本ユーザ契約の印刷版および電子的形式で提供された通知は、もともと印刷形式で作成され管理されている他のビジネス文書および記録の条件と同じ程度におよびそれに従い、ユーザ契約に基づくまたはそれに関連する法的または経営上の訴訟に証拠として採用可能であるものとします。

セクション B (欧州連合にお住いのユーザのみに該当)

Turnitin は、2018 年 5 月 25 日発効の General Data Protection Regulation (GDPR 一般データ保護規則) を遵守しています。貴方の個人データの処理の法的基盤は、公共の利益またはコントローラが既得する職務権限の執行により、作業を実施するためにそのような処理が必要であることです (GDPR 第 6(D)e 条)。ここで「コントローラ」とは、貴方に Turnitin のサービスを通じて貴方の著作物を提出するように指示する機関を指します。コントローラは、貴方の著作物をオリジナリティ チェックの対象とする職務権限を有します。このため、貴方はこうした処理が不要であることに同意するものとします。Turnitin の データ保護担当者は、DPO@turnitin.com でご連絡いただけます。コントローラが公共団体でない場合でも、貴方の個人データの処理はコントローラが追求する正当な利害関係の目的に必要なため、合法とみなされます (GDPR 第 6(D)条)。貴方の個人データの条項は、貴方の所属組織が Turnitin との契約を履行するために必要です。貴方は、貴方の所属組織が貴方の著作物にアクセスし、既得する職務権限の執行のために貴方の個人データを提供する義務があります。これを怠った場合は、貴方と貴方の所属組織との関係に悪影響を及ぼしたり、貴方が貴方の所属組織と同意した利用条件に反する可能性があります。Turnitin は、貴方の個人データを欧州経済地域から米国に転送する場合があります。その場合は、個人データが米国内で安全に処理されるよう、適切な保護措置が取られます。Turnitin は欧州委員会が適切とみなすメカニズムであるプライバシーシールドの認証を受けています。Turnitin のプライバシーシールドの証明書は、www.privacyshield.gov/list でご覧いただけます。Turnitin は、データ転送に関する EU モデル契約条項 (EU 委員会の決議 87/2010/EC による) に準拠しています。EU モデル契約条項は、欧州委員会でも適切なメカニズムであるとみなされています。Turnitin のサービスを履行するうえでサブプロセスを利用した場合は、データ センターやソフトウェア プロバイダといった、サービスの技術的な履行に必要なサブプロセスのみに限定されます。Turnitin は書面上の契約によりこうしたサブプロセスが GDPR に準拠することを保証するものとします。貴方の個人データは、ストレージ内では暗号化されます。コントローラの指定がない限り、暗号化形式で無期限に保管され、将来、他の提出物のオリジナリティの評価に使用される場合があります。Turnitin は、顧客が個人データの削除を要請しない限り、受講生のレポートをプライベートの専用データベース (公的にアクセス不可能) に無期限で追加します。このようなアーカイブ化は、個人データの収集の目的と矛盾していません。貴方は、コントローラ (貴方の所属機関) にこうしたプロセスへのアクセス、修正、消去を依頼する権利、および個人データの携帯性の権利を有します。貴方は、不履行があった場合、コントローラや国の監督当局に対して苦情を申し立てる権利を有します。Turnitin は、貴方の個人データに関して自動的な意思決定やプロファイリングは一切行いません。貴方の所属機関は、貴方の個人データを処理することを決定する場合があります。貴方によるサービスの利用については、上記セクション A の条件に従います。ただし、次は除外されます:

Turnitin による貴方の個人データの処理は、GDPR により排他的に統括されます。セクション A とセクション B との間に矛盾がある場合は、セクション B が適用されます。貴方の個人データの処理への同意は、上記セクション B の第 1 段落と第 2 段落に記した処理の法的基盤のため、不要とされます。

出願に関する問い合わせ先

<メールでのお問い合わせ>

お問い合わせフォーム

<電話でのお問い合わせ>

慶應義塾大学通信教育部 事務局 ☎ 03-3455-5242

平日 13:00 ~ 17:00 (電話受付時間等変更がある場合があるため、最新情報は本課程 WEB サイトをご覧ください)

※出願締切日の際は、電話回線の混雑が予想されます。締切日を WEB サイトで確認のうえ、余裕を持った出願を心掛けてください。